

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	山形県
-------	-----

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見（評価）及び指導内容
H27 (H26繰越)	上山市	本庄	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	天童市	蔵増	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	天童市	高嶺	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	天童市	干布・荒谷	— (R1年度達成済)
H27 (H26繰越)	中山町	長崎	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	朝日町	西部・北部	— (H30年度達成済)
H27 (H26繰越)	尾花沢市	上原田	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	尾花沢市	寺内・西原	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	尾花沢市	鶴巻田	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	尾花沢市	三日町	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	大石田町	豊田	— (H30年度達成済)
H27 (H26繰越)	新庄市	J A新庄市	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	新庄市	J A新庄もがみ	— (H30年度達成済)
H27 (H26繰越)	米沢市	旧市	経営面積の拡大については、目標が達成されている。 農産物の高付加価値化については、今年度も病害虫の被害等に遭うことを懸念し、特別栽培米の作付面積の拡大に取り組みなかったことにより、目標を達成することができなかった。5年間を通して目標を達成することができなかったが、当初との比較により、多少ではあるが取組の実績は取れているため、事業者の要望に応じて技術指導を適宜行い、目標が達成されるよう市に対して今後も働きかけていく。
H27 (H26繰越)	南陽市	沖郷	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	南陽市	赤湯	周辺農地の耕作者は高齢化しているが、農地を譲る方は少なく農地集積が思うように進まなかったもの。また、条件に合う圃場が見つからなかったため目標に届かなかった。今後は、農地集積を進めるため地区担当農業委員等への協力依頼や、人・農地プランにおける出し手の掘り起こし等により経営面積の拡大を進めるよう、市に対して働きかけていく。
H27 (H26繰越)	南陽市	梨郷	— (H29年度達成済)

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	山形県		
承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見（評価）及び指導内容
H27 (H26繰越)	高島町	蛇口	— (R1年度達成済)
H27 (H26繰越)	高島町	入生田西	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	高島町	元山崎	— (H30年度達成済)
H27 (H26繰越)	高島町	夏刈	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	長井市	今泉	— (H30年度達成済)
H27 (H26繰越)	長井市	西根	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	小国町	山崎	経営面積の拡大については、後継者の営農開始に伴い自己所有の農地を一部移譲したため、目標の経営面積までには至らなかった。引き続き、目標の達成に向けて、人・農地プランや農地中間管理事業の積極的な活用、町農業委員会との連携を密にするなど取組みの強化について、町に対して働きかけていく。
H27 (H26繰越)	飯豊町	全	経営面積の拡大については、10経営体中1経営体が目標に届いていない。貸し手や集約化できる農地が少なく、目標を達成することができなかったもの。引き続き人・農地プランの話し合いの定期的開催や、農業委員会と連携して出し手の農地を掘り起こす等、町に対して働きかけていく。 1経営体が農業の6次産業化で米の輸出に取り組むも、価格交渉での折り合いから契約ができず、目標達成とならなかった。今後も米販売会社と交渉を重ねながら、農業経営支援チームへの相談や農業技術普及課等の指導を仰ぐなど目標達成に向けた取組みを町に対して働きかけていく。 農産物の高付加価値化については、学習会の開催等により特裁米への取組みがなされ、6割の経営体が目標達成に至った。今後も飯豊町農業振興協議会のメンバー（県・JA山形おきたま・山形県農業共済組合・米販売会社等）を支援窓口として情報を提供するよう、町に働きかけていく。
H27 (H26繰越)	鶴岡市	野中	経営面積の拡大について、1経営体中1経営体において特定農作業受委託契約していた農地が、平成30年より農地所有者の意向で別農業者が耕作することになり経営面積が減少し、令和元年度に新たに農地購入したものの目標達成できなかったものである。改めて、令和2年度において規模拡大が図られるよう、地域における人・農地プランの話し合いや農地中間管理事業の活用等の取組み強化について、市に対して働きかけていく。 雇用についても、1経営体中1経営体において、一時は常勤雇用者を確保したものの、転職により辞めてしまい、その後は人材の確保が難航したことにより計画を下回っているものである。ただし、労働時間においては目標の常勤雇用2名の1.5倍以上の臨時雇用を雇い入れていること、現在の状況として常勤の農業者の確保が困難であることを考慮して、概ね達成と見込まれる。引き続き常勤雇用者の確保は続けるよう、市に対して働きかけていく。
H27 (H26繰越)	鶴岡市	新屋敷	— (H29年度達成済)

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(市町村)

都道府県名	山形県
-------	-----

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見（評価）及び指導内容
H27 (H26繰越)	鶴岡市	箕升新田	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	鶴岡市	温海	経営面積の拡大について、1経営体中1経営体において水理等耕作条件不利地や鳥獣被害の多い地域であり、影響のある耕作地への作付けが出来ず、計画を下回っているものである。引続き、地域における人・農地プランの話し合いや農業委員会等関係機関と連携して規模拡大の取り組みを強化するよう、市に対して働きかけていく。
H27 (H26繰越)	庄内町	荒鍋	農産物の高付加価値化については、1経営体中1経営体において目標達成できなかった。現在新品種導入についてJA等関係機関に取扱いを要請していることから、引続き調整を続け、目標の達成に向けた取組みを進めるよう、町に対して働きかけていく。
H27 (H26繰越)	庄内町	桑田	— (R1年度達成済)
H27 (H26繰越)	庄内町	添津	— (H29年度達成済)
H27 (H26繰越)	遊佐町	蕨岡	— (H29年度達成済)

(注) 1 都道府県知事は、本様式を地方農政局長へ報告する際、事業実施主体から提出された報告書に添付するものとする。

2 成果目標等が未達成であり、事業実施主体に対して指導を行った地区の場合は、所見（評価）と合わせて指導内容を記入し、目標等が達成している地区の場合は「—」を記入する。
なお、目標年度において目標を達成していない場合は、事業実施主体に対する指導内容等の記載を必須とする。

3 目標年度を超えて継続して評価を実施する場合も、同様とする。